

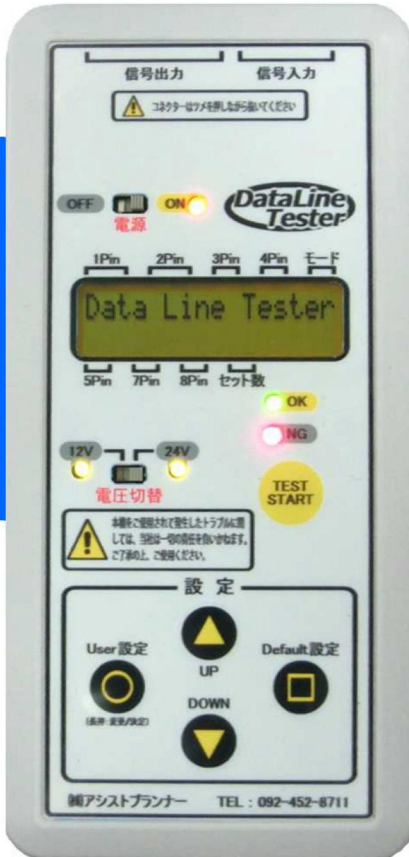
型式名 DL-1

誤差メダルの原因追究
に役立つアイテム！

データラインテスター

Data Line Tester

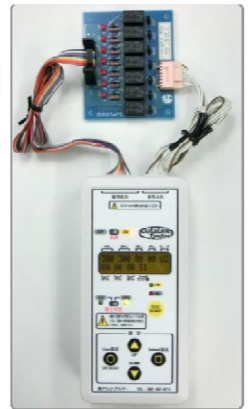
外部集中端子板やホールコンピューターまでの
データラインを簡単検査！



【本機の性能・特徴】

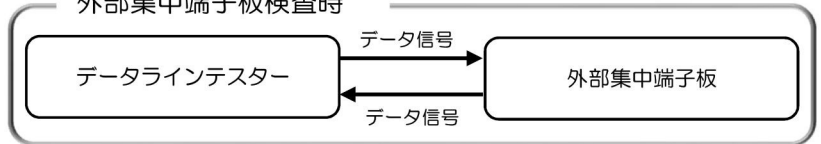
- 投入500枚、払出500枚（合計1000枚）に相当する作業を約40秒で高速チェック！
※20mm秒/回で検査した場合。
- 誤差追求に費やすスタッフ様の人件費と作業負担及び作業時間を大幅に削減します！
- 外部集中端子板からホールコンピューターまでのデータライン検査が可能！
※外部機器メーカーへの確認が必要です。
- 主要なスロット機メーカーに対応！
- ボーナスモード搭載！
※ボーナス中の状況を再現し検査できます。
- 検査終了を音でお知らせ！

《検査時》

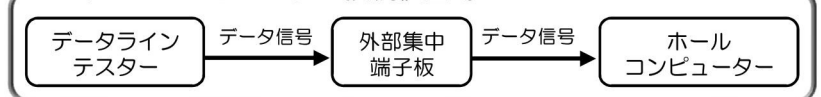


【セット内容】
データラインテスター本体
標準検査出力ハーネス
京楽用検査出力ハーネス
三洋用検査出力ハーネス
検査入力ハーネス
単3電池4本

外部集中端子板検査時



ホールコンピューター接続検査時



【本製品仕様】

寸法：縦165×横80×奥行35（mm）
重量：約230g（電池除く）
電源：単3電池4本

定価

36,800 (税別) 円

※本製品を使用されて発生したトラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承の上、ご使用ください。
※今後新しい外部集中端子板に対応する為、本体のバージョンアップ（有償）または部材の購入が必要になる場合があります。
※ホールコンピューターまでのデータラインを検査する場合は、必ず、ホールコンピューターとナンバーランプのメーカーにご確認の上ご使用下さい。
※本製品の判定結果について、必ずしも正しい判定結果とは限りません。
※本製品の仕様、デザインは予告なく変更する場合があります。

データラインテスターを使用したホール様からの声

ケース1：最初はデータラインテスターを本部で数台購入し、店舗に貸し出していましたが、高い割合で外部集中端子板の不良が発見できたため、中古台利用が多い店舗には1台ずつ導入し活用しています。
ケース2：新台で誤差が出てゴトを疑いましたが、データラインテスターのボーナスモードで検査を行ったら外部集中端子板の不良が見つかりました。外部集中端子板を交換すると誤差がなくなり、非常に助かりました。
※その他にも、多くのホール様に高い評価を頂いています。
※外部集中端子板を交換される際には、担当所轄への事前の変更承認申請書の提出が必要です。